

### 第3章 啓発事業、学会発表等

#### 3・1 啓発事業

環境研究センターが実施する啓発事業については、企画情報室がその調整を行っている。

##### (1) 環境学習施設運営事業

環境学習コーナー、図書コーナー、視聴覚コーナー等を備えた学習施設において、環境に関する情報の提供及び啓発を実施しており、平成23年度は1,905名の利用があった。また、団体利用者に対しては、研修施設を活用し、環境問題に関する講座や施設見学を実施し、環境問題に対する一層の理解を図った(表1)。なお、利用者の内訳は、団体を含めた一般利用者が529名、教育関係が646名、事業者が81名、行政関係が649名であった。

表1 平成23年度団体利用一覧

期間	団体名	内容	人数
6月	日中資本論セミナー中国代表団	施設見学(放射能棟) 講義(千葉県のモニタリングの取組み)	13
6月	海上自衛隊 館山航空基地	施設見学(大気測定局、放射能棟、無響室・残響室)、講義(地球温暖化について)	18
6月	木更津市・袖ヶ浦市教育研究会生活科・総合的な学習部会	施設見学(放射能棟、無響室、ダイオキシン分析棟)	13
7月	市原市立東海小学校 4年生	施設見学(無響室・残響室)、講義(地球温暖化の話)	38
7月	岩手県一関市議会 関政会	施設見学(放射能棟)、講義(千葉県のモニタリングの取組み)	5
7月	海上自衛隊 館山航空基地 第73航空隊	施設見学(大気測定局、放射能棟、無響室・残響室、ダイオキシン分析棟) 講義(地域温暖化、大気汚染と環境放射能)	38
7月	市原市中学校養護部会	施設見学(放射能棟)、講義(環境教育のWS)	18
7月	厚木愛甲環境施設組合	施設見学(放射能棟、無響室・残響室) 講義(廃棄物について)	45
8月	銚子理科教育同好会	施設見学(大気測定局、放射能棟、無響室・残響室、ダイオキシン分析棟)	12
8月	君津市上総公民館	施設見学(放射能棟、無響室・残響室、ダイオキシン分析棟)、講義(大気騒音について)	10
8月	市原市(市民)	施設見学(大気測定局、放射能棟、無響室、ダイオキシン分析棟)、講義(大気騒音について)	23
9月	市原市(インターンシップ)	施設見学(大気測定局、放射能棟、無響室・残響室、ダイオキシン分析棟)	3
9月	市川市立高野中学校	施設見学(ダイオキシン分析棟)	6
9月	千代田化工建設CSR総室、社会環境室	施設見学、講義(大気騒音について)	3
9月	市原市(シルバーカレッジ)	講義(放射能について)	70
10月	市原市市立五井小学校	施設見学(放射能棟、無響室・残響室、ダイオキシン分析棟)、講義(放射能について)	145
10月	環境政策課	施設見学(放射能棟、無響室・残響室) 講義(大気騒音について)	20
10月	南房総市ボランティア連絡協議会 和田支部	施設見学(放射能棟、無響室・残響室、ダイオキシン分析棟)	27
11月	千葉市園芸協会	施設見学(大気測定局、放射能棟) 講義(環境放射能について)	14
11月	袖ヶ浦市環境管理課(市民)	施設見学(放射能棟、無響室・残響室、ダイオキシン分析棟)	37
11月	国際課(ベトナム)	施設見学、講義(大気騒音、廃棄物化について)	7
11月	上智大学地球環境学研究会	施設見学(大気測定局)	36
11月	長生村保健衛生推進協議会	施設見学(放射能棟、無響室・残響室)、講義(企画情報)	25
12月	市原市教育委員会生涯学習課	施設見学(放射能棟)、講義(千葉県の環境、放射能と放射能/ワークショップ)	36
12月	銚子、旭、匝瑳市教頭会	施設見学(放射能棟、無響室・残響室、ダイオキシン分析棟)	20
12月	海上自衛隊 館山航空基地	施設見学(放射能棟、無響室・残響室、ダイオキシン分析棟)、講義(環境放射能)	23
1月	市原市京葉小学校 6学年	施設見学(ダイオキシン分析棟)、講義(ダイオキシンについて、環境研究センターの仕事内容について)	9
2月	千葉県立長生高校	施設見学(放射能棟、無響室・残響室)、実習(大気・騒音振動、廃棄物、ダイオキシンについて)	84

2月	芝浦工業大学 環境システム学科	施設見学(大気測定局、放射能棟)	4
3月	千葉県環境保全協議会千葉支部	施設見学(放射能棟、無響室・残響室、ダイオキシン分析棟) 講義(企画情報)	10
3月	佐倉印旛沼ネットワークの会	施設見学(放射能棟、無響室・残響室、ダイオキシン分析棟) 講義(企画情報)	34
合 計			846

## (2) 情報提供業務

### ① 啓発冊子の発行

最近の環境問題や環境研究センターの研究内容をわかりやすく紹介する「センターニュース」を3ヶ月毎に年間4回発行した。また、大気環境に関する啓発冊子として「アサガオで知る光化学オキシダント」を発行した。

### ② 情報の収集・整備

環境関連の書籍やDVD、環境白書等の市町村情報等を収集、整理することにより、情報の整備を行った結果、平成23年度末において、書籍は、国・県関係551冊、市町村関係138冊、一般出版物1539冊、雑誌3427冊など計5655冊、DVDは21タイトル、CDは66タイトル、啓発用パネルは49枚を所蔵している。

### ③ パネル・DVD等の貸出

県民の方々や、事業者、市町村に対して、多くの啓発機会を提供するため、情報提供やパネル・DVD等の貸出の事業を実施した。

なお、平成23年度より環境政策課から「環境学習用ビデオ・DVDライブラリー」及び「千葉県環境学習キット」の移管を受け、パネル等の貸出事業の一体化を図った。

### ④ ホームページによる情報提供

「大気汚染による植物観察」、「空気と水の汚れを調べよう」、書籍・DVDタイトルリスト、啓発用パネルリストなど環境学習に関する情報を環境研究センターホームページにおいて提供した。

## (3) 啓発業務

### ① 公開講座

県民の環境問題への理解と、環境保全への取組を喚起するため、環境研究センターの調査研究を中心とした環境に関する講座及び施設見学等による学習機会を提供するため原則月1回の公開講座を開催した。開催状況は表2のとおりである。

**表2 平成23年度公開講座開催状況**

開催月	テーマ	講師等	場所	参加人数(人)
5	ダイオキシン、放射能測定棟などのセンター施設見学会	当センター市原地区職員	当センター(市原地区)	75
6	ふれてみよう房総の地質環境	当センター地質環境研究室職員	当センター(稲毛地区)	44
7	親子で動植物を観察し、生き物と環境について学びます	千葉県いすみ環境と文化のさとセンター職員	千葉県いすみ環境と文化のさとセンター	42
8	バスによる東京ガス袖ヶ浦工場見学、燃料電池体験	東京ガス職員	東京ガス袖ヶ浦工場	39

8	親子リサイクル工作教室(ペットボトルロケット等)	当センター市原地区職員	当センター(市原地区)	65
10	バスを利用した県内の地質環境(地層や地下水など)の見学	当センター地質環境研究室職員	集合解散 当センター稲毛地区 見学先:養老溪谷から東金方面	42
11	バスを利用した、飯岡風力発電所(旭市)とヤマサ醤油工場(銚子市)の見学	飯岡風力発電所及びヤマサ醤油工場職員	飯岡風力発電所(旭市)及びヤマサ醤油工場(銚子市)	45
12	「水質簡易分析学習」	当センター水質環境研究室職員	当センター(稲毛地区)	32
1	講演「千葉県の環境放射能調査～正しく心配するために～放射能について(環境測定の見点から)」	当センター大気騒音振動研究室 井上智博	千葉県教育会館(新館)	78
2	親子リサイクル工作教室(きり絵や浮沈子)	環境生活部環境政策課 村松伸弘	当センター(稲毛地区)	25
2	講演「2011年東北地方太平洋沖地震時の県内の液状化・流動化現象とこれまでわかっているその発生メカニズム」	当センター地質環境研究室 風岡 修	千葉県教育会館(新館)	68
3	講演 1. 窒素酸化物と30年 2. 印旛沼・手賀沼の水環境	当センター大気騒音振動研究室 竹内和俊、 水質環境研究室 平間幸雄	千葉県立美術館講堂	73
			合計	628

## ②企画展

環境学習コーナー他を利用して、企画展を3回開催した(表3)。

「みんなどこかで印旛沼につながっている」は、印旛沼流域水循環健全化会議および印旛沼水質保全協議会との共催により開催した。千葉市きぼーる1階アトリウムその他、印旛沼流域の佐倉市立中央公民館で開催した。佐倉市では、展示期間中、佐倉印旛沼ネットワークの会の会員による展示解説が行われた。「市原の里山・緑を守る森人たち」は国際森林年に合わせて、NPO法人ちば里山センター、市原市と共催して開催した。市原市の10の市民団体の活動を市原市主催のイベント会場において展示することにより、より多くの人に市民団体が活発に里山保全に取り組んでいることを周知することができた。「千葉県の環境放射能と液状化・流動化現象―千葉県環境研究センターの取り組み―」は東日本大震災が発生して1年になることから、これらの事象について、正確な情報に基づき正しく理解していただくために、これまでの調査研究の成果をパネルに取りまとめ、展示した。

**表3 企画展開催状況**

タイトル	期間	会場	概要
みんなどこかで印旛沼につながっている	6.1-7.22	環境学習コーナー	展示パネルの一部を印旛沼水質保全協議会によるそごう千葉店地下連絡通路展示スペースでの展示に貸し出し。
	8.16-9.2		
	7.25-7.29	きぼーる1階アトリウム	

	8.2-8.12	佐倉市立中央公民館	毎日の展示解説、展示準備及び片付けを佐倉印旛沼ネットワークカーの会と共同で実施。
市原の里山・緑を守る森人たち	10.8	市原市リサイクルフェア(市原市市役所前広場)	市原市内の里山保全活動団体への企画展参加への呼びかけ及びとりまとめを市原市役所が実施。市原市役所のイベント開催の機会を活用。各展示場所の展示及び解説は、市と当センターが共同で実施。各展示会場には市民団体による展示解説も行われた(リサイクルフェア、農業林まつり、消費生活展)。
	10.15	市原市子ども環境サミット(市原市市民会館)	
	10.18-10.28	環境学習コーナー	
	11.1-11.7	市原市役所1Fホール	
	11.12-11.13	市原市農林業まつり(市原市市民会館)	
	12.2-12.3	市原市消費生活展(サンプラザ市原プラザホール)	
千葉県環境放射能と液化・流動化現象—千葉県環境研究センターの取り組み—	3.12-3.23	環境学習コーナー	東日本大震災1年後に開催。センターニュースの原稿をもとにパネルを作成。エコメッセ2011に展示された「東日本大震災写真展」の写真を借用し展示。
	3.26-3.30	きぼーる1階アトリウム	
	4.3-5.11	環境学習コーナー	

### ③ 環境月間関連行事

環境月間の関連行事として、研究室の一般公開を次のとおり実施した。参加者数は全体で535名であった。

- ・市原地区において6月13日から17日まで
- ・稲毛地区水質環境研究室において6月6日から11日まで
- ・稲毛地区地質環境研究室において6月6日から12日まで

④ 講師等の派遣状況

表4に講師等の派遣状況を示した。

表4 講師等派遣状況

No	室名	実施月日	講習会名	題名	担当者	会場
1	大気騒音振動	5.23-24	平成 23 年度大気環境測定技術等市町村等職員測定技術講習会	環境大気常時監視	内藤季和 井上智博 渡邊剛久	当センター (市原地区)
2		5.26-27	〃	ばい煙測定技術	横山新紀 石井克巳 渡邊剛久	〃
3		5.31	平成 23 年度市町村等職員測定技術講習会	悪臭	井上智博 中西基晴 石橋雅之 柳田春雄 杉尾明紀	〃
4		6.3	中国資本論セミナー中国代表団施設見学	環境放射能水準調査について	井上智博	〃
5		6.7-6.9	平成 23 年度市町村等職員測定技術講習会	騒音・振動測定技術(初級)	石橋雅之 柳田春雄 杉尾明紀	〃
6		6.14-6.15	〃	騒音・振動測定技術(中級)	石橋雅之 柳田春雄 杉尾明紀	〃
7		6.17	海上自衛隊館山航空基地館山システム通信分遣隊施設等見学会	温暖化講演及び施設見学	竹内和俊 石橋雅之 石井克巳 杉尾明紀	〃
8		6.18	いちほらエコフェア	地球温暖化クイズ及びセンター事業照会	大橋英明	市原市民会館
9		6.20	環境放射能に関する講演会	液状化及び環境放射能について	高梨祐司	新日本製鐵
10		6.23	木更津第二小学校教員施設等見学会	施設見学	石橋雅之 井上智博 柳田春雄 杉尾明紀	当センター (市原地区)
11		6.24	環境放射能に関する出前講座	環境放射能に関する講演	井上智博	鈴木金属工業
12		7.1	東海小学校温暖化問題及び施設見学会	無響室等の見学 地球温暖化の話	石橋雅之 柳田春雄 杉尾明紀 熊谷直行	当センター (市原地区)
13		7.6	一関市議団環境放射能視察	環境放射能について	井上智博	〃
14		7.19	海上自衛隊館山航空基地館山システム通信分遣隊施設等見学会	温暖化講演及び施設見学	竹内和俊 内藤季和 石橋雅之 石井克巳 杉尾明紀 渡邊剛久	〃
15		7.27 8.24	公害防止管理者等国家試験受験者講習会	大気概論(大気汚染の発生機構等)	竹内和俊	千葉県自治会館
16		7.28 8.25	〃	大気特論測定技術	石井克巳	〃
17		7.29 8.26	〃	大規模大気特論	井上智博	〃
18		7.28	平成 23 年度長浦公民館主催事業 環境講座	大気汚染及び環境放射能について	竹内和俊	袖ヶ浦市長浦公民館
19		7.29	市原市中学校養護部会	施設見学・環境教育についての講演	竹内和俊 内藤季和	当センター (市原地区)

20	7.29	厚木愛甲環境施設組合 施設見学会等	ダイオキシン分析及び施設見 学	竹内和俊 内藤季和 石橋雅之 杉尾明紀 大橋英明	〃
21	8.2	夏休みサイエンススク ール	目に見えない「音」の世界を科 学する	石橋雅之 柳田春雄 杉尾明紀	〃
22	8.11	銚子理科教育同好会施 設見学	施設見学	内藤季和 井上智博 柳田春雄 杉尾明紀	〃
23	8.22	君津市上総公民館ネイ チャーランド教室施設 見学会	施設見学	石橋雅之 井上智博 柳田春雄 杉尾明紀	〃
24	8.23	平成 23 年度茂原市市 民部生活課主催市民講 座	大気汚染及び環境放射能に ついて	竹内和俊	茂原市総合 市民センタ ー
25	8.23	市原市民講座	施設見学	石橋雅之 井上智博 柳田春雄	当センター (市原地区)
26	8.31	公害防止管理者等国家 試験受験者講習会	騒音振動特論(測定技術)	石橋雅之	自治会館
27	9.2	市原市インターンシップ 学生施設見学	施設見学	内藤季和 石橋雅之 井上智博 柳田春雄	当センター (市原地区)
28	9.4	エコメッセ	震災セミナー:液状化および 放射能の現状	井上智博	幕張メッセ
29	9.4	〃	エコクイズ及び各種実演展示	井上智博 石井克巳 大橋英明	〃
30	9.8	平成 23 年度環境計量 講習	建設工事騒音・振動測定実習	杉尾明紀	(独)産業技 術総合研究 所 計量標 準管理セン ター 計量 研修センタ ー
31	9.16	千代田化工建設に係る 大気環境常時監視測定 局見学会	常時監視測定局施設見学	竹内和俊	当センター (市原地区)
32	9.30	千葉県環境技術OB会	千葉県における環境放射能 について	井上智博	ホテルポー トプラザちば
33	10.3-10.4	市原市立五井小学校 4 年生施設見学	ほうしゃのう・ほうしゃ線につい て、ちょっと知ってみよう!	井上智博	当センター (市原地区)
34	10.3-10.4	市原市立五井小学校 4 年生施設見学	施設見学	内藤季和 石橋雅之 井上智博 柳田春雄	〃
35	10.21	環境行政職員研修	センター及び環境放射能に関 する講義並びに施設見学	竹内和俊 石橋雅之 柳田春雄	〃
36	10.26	南房総市ボランティア 連絡協議会和田支部見 学会	施設見学	石橋雅之 井上智博 杉尾明紀	〃
37	10.29	成田市立豊住小学校教 育ミニ集会	放射線に関する講演	横山新紀	成田市立豊 住小学校

38	11.2	千葉県教育研究会松戸支部 理科教育部会講演会	環境放射能について	井上智博	松戸市立常盤平第三小学校
39	11.6	平成 23 年度袖ヶ浦市環境学習講座	環境放射能について	竹内和俊	袖ヶ浦市役所
40	11.8	平成 23 年度環境計量講習	建設工事騒音測定実習	杉尾明紀	(独)産業技術総合研究所 計量標準管理センター 計量研修センター
41	11.8	平成 23 年度袖ヶ浦市環境学習講座	環境測定機器の施設見学	内藤季和 石橋雅之 井上智博 柳田春雄 杉尾明紀	当センター(市原地区)
42	11.8	(社)千葉市園芸協会施設見学会	千葉県における環境放射能について	井上智博	〃
43	11.8	〃	施設見学	内藤季和 井上智博	〃
44	11.9	ベトナム研修生センター市原地区見学会	ベトナム研修生センター市原地区見学会	竹内和俊	〃
45	11.19	姉崎公民館生涯学習講座	市原市における放射性物質の状況について	井上智博	市原市立姉崎公民館
46	11.21	環境行政職員研修	講演及び施設見学	竹内和俊 石橋雅之 井上智博 柳田春雄	当センター(市原地区)
47	11.24-25	(公)日本環境技術協会平成 23 年度環境大気常時監視技術講習会	概要・測定局・維持管理・データの確定	内藤季和	日本消防会館
48	11.29	長生村保健衛生推進協議会環境研究センター見学会	施設見学	竹内和俊 石橋雅之 井上智博 柳田春雄	当センター(市原地区)
49	11.29	(公)日本騒音制御工学会第 80 回技術講習会	在来鉄道騒音の測定実習	杉尾明紀	東京大学生産技術研究所 総合研究実験棟
50	12.2	(公)日本環境技術協会平成 23 年度第2回技術交流会	環境放射能モニタリング	井上智博	ルーテル市ヶ谷センター
51	12.4	市民向け講座(市民環境大学いちほら)	環境研究センター(放射能棟)の見学と講義	井上智博	当センター(市原地区)
52	12.12	東総教頭会施設見学会等	施設見学及びセンター事業について	竹内和俊 石橋雅之 井上智博 柳田春雄	〃
53	12.12	平成 23 年度千葉県こどもエコクラブサポーター&コーディネーター研修	安全な活動について～放射線の影響を抑えるために～	井上智博	〃
54	12.16	海上自衛隊館山航空基地部隊施設見学会	環境放射能講演及び施設見学について	竹内和俊 井上智博 柳田春雄 杉尾明紀	〃
55	1.14	千葉県生涯大学校	千葉県の環境放射能について	井上智博	生涯大学校流山校舎

56		1.20	平成 24 年度千葉県環境計量協会新春講演会	千葉県の環境放射能について	井上智博	プラザ菜の花
57		1.26	生活協同組合ちばコープ組合員大気の学習会	大気汚染及び環境放射能について	竹内和俊	生活協同組合ちばコープ習志野センター
58		2.3	長生高校・環境研究センター連携講座(講義)	千葉県の環境放射能について	井上智博	長生高校
59		2.8 2.17	長生高校・環境研究センター連携講座(施設見学)	施設見学及び騒音振動と悪臭の実習について	竹内和俊 石井栄勇 柳田春雄 杉尾明紀 石橋雅之	当センター(市原地区)
60		2.8 2.17	長生高校・環境研究センター連携講座(実習)	騒音問題とは、その原因は、これに係わる環境研究センターの仕事	柳田春雄 杉尾明紀 石橋雅之	〃
61		2.8 2.17	長生高校・環境研究センター連携講座(実習)	悪臭とは、悪臭測定方法の紹介	井上智博	〃
62		2.15	平成 23 年度大気分析研修	有害大気汚染物質リスク評価方法について	内藤季和	環境調査研修所(所沢市)
63		2.19	第 7 回ヤングフェスティバル	ほうしゃのう・ほうしゃ線について、ちょっと知ってみよう!	井上智博	千葉県青少年女性会館
64		2.20	芝浦工業大学施設等見学	施設見学	竹内和俊	当センター(市原地区)
65		3.2	第 24 回酸性雨東京講演会	千葉県の環境放射能調査～正しく心配するために～	井上智博	法政大学小金井キャンパス
66		3.12	千葉県環境保全協議会千葉支部研修会	施設見学	竹内和俊 石橋雅之 柳田春雄 杉尾明紀	当センター(市原地区)
67		3.20	団地管理組合法人新松戸サンライトパストラル参番街環境問題勉強会	千葉県の環境放射能調査～正しく心配するために～	井上智博	サンライトパストラル参番街 集会所
68		3.21	佐倉印旛沼ネットワークの会研修会	施設見学	石橋雅之 井上智博 柳田春雄 杉尾明紀	当センター(市原地区)
69	廃棄物・化学物質	4.28	水質汚濁防止法に基づく立入検査担当職員研修	ダイオキシン類について	吉澤正	当センター稲毛地区
70		5.24	平成 23 年度大気環境測定講習会	ダイオキシン類分析施設の見学	山本徹	当センター(市原地区)
71		5.27	平成 23 年度ばい煙測定技術市町村等職員講習会	ダイオキシン測定値の取扱い	植村匡詞	〃
72		6.23	当センター施設見学(木更津市・袖ヶ浦市教育研究会)	ダイオキシン類分析施設の見学	山本徹	〃
73		7.21	地域振興事務所職員立入研修	一般廃棄物処理施設立入検査等に係る研修	大石修 堤克裕 栗原正憲 佐藤賢司	〃
74		7.29	当センター施設見学・講座	ごみとリサイクル	大石修	〃
75		8.11	当センター施設見学(銚子理科教育同好会)	ダイオキシン類分析施設の見学	山本徹	〃
76		8.22	当センター施設見学(君津市上総公民館)	ダイオキシン類分析施設の見学	山本徹	〃



77		8.23	当センター施設見学 (市原市環境管理課)	ダイオキシン類分析施設の見学	山本徹	〃
78		9.2	当センター施設見学 (日本大学生産工学部 実習生)	ダイオキシン類分析施設の見学	山本徹	〃
79		9.7	市川市立高谷中学校	環境学習「人間に影響する化学物質」	半野勝正	当センター 稲毛地区
80		9.15	公害防止管理者講習会	ダイオキシン類概論	山本徹	千葉県自治 会館
81		9.15	公害防止管理者等国家 試験受験者講習会	ダイオキシン類の測定技術	植村匡詞	〃
82		10.4,5	当センター施設見学 (市原市立五井小学校)	ダイオキシン類分析施設の見学	山本徹	〃
83		10.26	当センター施設見学 (南房総市ボランティア 連絡協議会和田支部)	ダイオキシン類分析施設の見学	山本徹	〃
84		11.8	当センター施設見学 (袖ヶ浦市環境管理課)	ダイオキシン類分析施設の見学	山本徹	〃
85		12.12	当センター施設見学 (東総教頭会)	ダイオキシン類分析施設の見学	山本徹	〃
86		12.16	当センター施設見学 (海上自衛隊館山航空 基地)	ダイオキシン類分析施設の見学	山本徹	〃
87		1.20	キャリア教育の一環(市 原市立京葉小学校)	ダイオキシン類に係る講義及 び実習	山本徹	〃
88		2.8, 17	SSL 環境に関わる講座 (長生高等学校)	ダイオキシン類に係る講義及 び実習	半野勝正 山本徹	〃
89		3.12	当センター施設見学 (環境保全協議会千葉 支部)	ダイオキシン類分析施設の見学	山本徹	〃
90		3.21	当センター施設見学 (佐倉印旛沼ネットワー カーの会)	ダイオキシン類分析施設の見学	山本徹	〃
91	水質 環境	4.25	浄化槽事務に係る新任 職員研修	浄化槽の構造と処理機能に ついて	藤村葉子	県環境生活 部会議室
92		4.28	水質汚濁防止法に基づ く立入検査等に係る研 修	平成 22 年度水質汚濁防止法 に係る基準超過の状況	木内浩一	当センター (稲毛地区)
93		4.28	〃	排水処理の基礎知識につい て	藤村葉子	〃
94		4.28	〃	公害防止協定に係る窒素超 過事業場について	木内浩一	〃
95		4.28	〃	pH計の使用方法および採 水・保存方法とサンプルの固 定について	中田利明 横山智子	〃
96		4.28	〃	現場調査と採水方法につい て	中田利明 横山智子	〃
97		7.19 8.3	公害防止管理者等国家 試験受験者講習会	水質概論	藤村葉子	千葉県自治 会館
98		7.20 8.4	〃	測定技術	木内浩一	〃
99		7.22 8.5	〃	有害物質測定技術	藤村葉子	〃
100		7.22 8.5	〃	有害物質処理技術・大規模水 質特論	木内浩一	〃
101		8.18,19	浄化槽法第 11 条検査 の BOD 検査に係る採 水実務に関する嘱託採 水員更新講習会	浄化槽の処理水水質と循環 運転による窒素および BOD の除去について	藤村葉子	千葉県浄化 槽協会

102		10.27	平成23年度環境モニタリング技術研修	委託管理の実務(水質)	飯村晃	環境省環境調査研修所
103		9.2	水質汚濁防止法に基づく立入検査等に係る実地研修	立ち入り検査実習	藤村葉子 中田利明 横山智子	千葉県花見川終末処理場
104		9.2	"	排水処理施設の維持管理状況の確認方法等	木内浩一	"
105		9.21	市津公民館講座	「コンビニは便利だけど排水は？」ーコンビニエンスストアの排水と生活排水についてー	藤村葉子	市原市立市津公民館
106		10.1	平成23年度浄化槽シンポジウム	浄化槽の基礎知識	藤村葉子	手賀沼親水広場
107		10.15	"	"	藤村葉子	佐倉市臼井公民館
108		10.15	いんば沼フォーラム in しすい	パネリスト	平間幸雄	プリミエール酒々井
109		11.8	手賀沼協働調査研修会	協働調査の意義と分析資材の扱い方について(講義と実習)	飯村晃	手賀沼親水広場
110		11.24-25	千葉県立打瀬中学校エキサイティング講座(総合的な学習)	水と私たちの生活	藤村葉子	千葉県立打瀬中学校理科室
111		11.29	環境保全・公害防止研究発表会	水質Ⅲセッション座長	飯村晃	青森国際ホテル
112		12.8	ちばコープ水辺の交流会	一斉調査結果の講評など	飯村晃	ちばコープ習志野センター
113		1.24	印西市立中央公民館講座	印西市をとりまく印旛沼・手賀沼の水質問題について	藤村葉子	印西市立中央公民館
114		1.24	印旛沼流域水循環健全化会議学びWGの事業	印旛沼学習の支援	平間幸雄	佐倉市立染井野小学校
115		1.26	水質分析委託に関する技術研修(市町村研修)	水質汚濁に係る環境基準と排水基準項目の分析方法(概論)	藤村葉子	当センター(稲毛地区)
116		1.26	"	水質分析委託の仕様書について	藤村葉子	"
117		1.26	"	水質分析委託管理の実務について(概論)	飯村晃	"
118		1.26	"	水質分析方法の実際	藤村葉子 木内浩一 飯村晃	"
119		1.27	"	水質項目分析のポイント(各論)	藤村葉子	"
120		1.27	"	ISO/IEC17025の意義と活用	岩山朱美	"
121		1.27	"	水質分析委託管理の実務について(分析野帳のチェック等の実習)	飯村晃	"
122		1.27	"	分光光度計による水質分析(含実習)	木内浩一	"
123		1.27	"	パケットテストによる水質分析(実習)	藤村葉子	"
124		2.8,17	長生高等学校SSL	千葉県の水環境の課題-富栄養化・コンビニ排水を例として	藤村葉子	"
125	地質環境	6.4	液状化講演	人工改変地と東日本大震災	風岡修 香川淳	明海大学
126		6.8	サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト	大地のやさしい使い方	山本真理 加藤晶子 楠田隆	当センター(稲毛地区)

127	6.9	千葉県東日本大震災復旧・復興対策特別委員会	液状化について	風岡修	千葉県庁
128	6.29	液状化講演	液状化について	風岡修	磯辺63自治会
129	7.7	液状化学習会	液状化について	風岡修	プラザ菜の花
130	7.14	平成 23 年度地質環境対策一般研修会	地質汚染調査概論	山本真理	当センター(稲毛地区)
131	7.14	〃	地質学概論	風岡修	〃
132	7.14	〃	水文地質学概論	加藤晶子	〃
133	7.15	〃	井戸諸元調査の方法	古野邦雄 香川淳	〃
134	7.15	〃	表層汚染調査の方法	楠田隆	〃
135	7.15	〃	地層汚染調査の方法	吉田剛	〃
136	7.15	〃	地下水流動・汚染調査の方法	古野邦雄 香川淳	〃
137	7.15	〃	地質汚染浄化方法	酒井豊	〃
138	7.15	〃	検層・コア観察の実態	研究室員全員	〃
139	7.19	〃	露頭調査	研究室員全員	〃
140	7.19	〃	重金属による地質汚染現場(千葉市)	研究室員全員	千葉市
141	7.20	〃	土壌・地下水汚染現場(八千代市米本役山地区)	研究室員全員	八千代市
142	7.20	〃	現地調査のまとめ	研究室員全員	〃
143	7.21	サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト	市原市の地層および九十九里地域のガス噴出場所等の調査見学	風岡修 香川淳 吉田剛 楠田隆	養老溪谷・茂原
144	7.23	液状化講演	2011 年東北地方太平洋沖に見られた液状化－流動化現象とメカニズム	風岡修	磯辺第1中学校体育館
145	7.26	液状化講演	液状化について	風岡修 楠田隆	美浜区真砂地区連自治会)
146	8.5	液状化講演	液状化について	風岡修	日本ナレッジセンター
147	8.6	資料館講座「自噴井戸の水位を測る」	自噴井戸の水位を測る	古野邦雄 香川淳	君津市上総公民館
148	8.25	液状化講演	液状化について	古野邦雄 酒井豊	長浦公民館
149	8.30	液状化講演	液状化について	楠田隆	浦安市明海南小学校
150	9.1	九十九里地域地盤沈下対策協議会	液状化について	風岡修	千葉県教育会館
151	9.4	エコ Messe	液状化について	山本真理 古野邦雄 吉田剛	幕張 Messe
152	9.10	液状化講演	液状化について	風岡修	アカデミアパーク
153	9.20	千葉県行政連絡協議会	液状化について	風岡修	千葉県自治会館
154	10.6	サイエンス・パートナーシップ・プロジェクト	地学研究発表会	山本真理 楠田隆	県立国府台高校

155		11.1	液状化講演	液状化について	風岡修	浦安市日の出公民館
156		1.17	液状化研修会	液状化について	風岡修	ホテル浪川荘
157		2.2	スーパーサイエンスハイスクール	液状化について	風岡修	当センター(稲毛地区)
158		2.17	〃	〃	風岡修	〃
159		3.1	千葉県生涯大学	液状化について	風岡修	生涯大学江戸川台校舎
160	企画情報	6.10	市川市環境情報交流会	地球温暖化について	岡崎 淳	市川市
161		6.17 7.19	隊員研修(海上自衛隊館山航空基地)	地球温暖化について	岡崎 淳	当センター(市原地区)
162		7.27	環境学習指導者養成講座(教員コース)	参加体験型環境学習プログラム	小川かほる	総合教育センター
163		7.28 8.24	〃	ワークショップ「環境学習プログラムづくり」	小川かほる	〃
164		7.28	第5回印旛地区教員環境学習研修会	環境学習について	小川かほる	印旛合同庁舎(千葉県北総教育事務所)
165		8.3	高度ポリテクセンター	ISO14001と化学物質管理	岡崎 淳	高度ポリテクセンター
166		8.23	リサイクル工作教室	リサイクル工作教室	岡崎 淳	千葉市山王公民館
167		9.29	市原市シルバーカレッジ	環境問題の変遷とセンターの取り組み、環境中の放射能と放射線	高橋良彦	当センター(市原地区)
168		10.13 12.19 1.10 1.24 2.13	佐倉市立染井野小学校 印旛沼学習	印旛沼学習の支援	小川かほる	染井野小学校
169		10.15	市原市こども環境サミット	コーディネーター	小川かほる	市原市市民会館会議室
170		11.5	2011年度第4回消費者環境教育研究会	印旛沼水循環健全化計画学び系で取り組んだ環境教育の事例について	小川かほる	全国高等学校家庭クラブ会館
171		11.17	「環境教育等促進法」について学ぼう in ちば	ワークショップ・ファシリテーター	小川かほる	千葉市生涯学習センター
172		11.20	平成23年度環境学習指導者養成講座(発展コース)	問題解決型の環境学習とは	小川かほる	千葉まちづくりサポートセンター
173		11.24 11.25	千葉市立打瀬中学校 EX 講座	ベイタウンのエコパーク-市民参加の公園づくり-	小川かほる	千葉市立打瀬中学校
174		11.27 2.5	市民環境大学いちはら	環境に関するワークショップ	小川かほる	市原市市民会館
175		12.4	〃	〃	小川かほる	当センター(市原地区)
176	12.11 1.15 1.22 1.29	〃	〃	小川かほる	サンプラザ市原	

177	1.19	「環境教育等促進法」の活用を考えよう in ちば	ワークショップ・ファシリテーター	小川かほる	千葉市文化センター
178	2.3 2.24	長生高等学校「SSH 環境に関わる講座」	公害の発生から環境の保全へ、センターの役割りと取り組み	高橋良彦	長生高校
179	3.12	千葉県環境保全協議会	環境研究センターの役割りと取り組み	高橋良彦	当センター(市原地区)

⑤ 関連行事への参画

センター以外の各主体において実施される環境問題に関する啓発イベント等に参画した。  
 なお、平成 23 年度の状況は表 5 のとおりである。

**表5 関連行事への参画状況**

月日	名称	内容	会場(場所)	主催
6.18	平成 23 年度エコフェアいちほら	温暖化クイズを実施。研究紹介パネル展示、雨粒観察装置・風力発電キットの実演	市原市市民会館	エコフェアいちほら実行委員会
9.4	エコメッセ2011in ちば	温暖化クイズを実施。実演展示(液状化実験装置、エネルギー実験装置、雨粒観察装置、氷融解実験) 東京湾の現状、水生生物等に関する展示	幕張メッセ国際会議場	エコメッセ2011in ちば実行委員会
2.19	第7回 ヤングフェスティバル	温暖化クイズを実施。研究紹介パネル展示。実演展示(氷融解マイコップ実験)。環境放射能に関するパネル展示とショートレクチャー	千葉県青少年女性会館	ヤングフェスティバル実行委員会

### 3・2 学会発表

平成23年度においてセンター職員が行った学会等の発表は表6のとおりである。

表6 学会発表等

室名	月日	課題名	発表者	学会名称等	会場
大気 騒音 振動	7.15	2011.3.11 東日本大震災に伴う 環境騒音モニタリング結果	石橋雅之	全環研関東甲信 静支部騒音・振 動専門部会	群馬県社会福 祉総合センタ ー
	7.15	振動レベル計を利用した余震活 動測定	杉尾明紀	全環研関東甲信 静支部騒音・振 動専門部会	〃
	9.14	道路沿道および後背地における 夏季大気中微小粒子の粒径分 布調査	石井克巳, 藤谷雄二 <sup>1)</sup>	第52回大気環境 学会年会	長崎大学
	9.14	千葉県清澄山における冬季の降 水中硫酸イオン高濃度について	横山新紀	第52回大気環境 学会年会	〃
	9.14	全国酸性雨調査(73)～乾性沈 着(パッシブ法によるアンモニア 濃度分布)～	横山新紀, 山口高志 <sup>2)</sup> , 北村洋子 <sup>3)</sup> , 野口泉 <sup>2)</sup> , 松本利恵 <sup>4)</sup> , 松田和秀 <sup>5)</sup>	第52回大気環境 学会年会	〃
	9.14	千葉県における2010年のOx高 濃度事例	井上智博	第52回大気環境 学会年会	〃
	9.14	NOx自動測定機に内蔵されてい る校正用ガス調整装置の性能及 びコンバータ効率確認(第2報)	渡邊剛久, 内藤季和, 吉成晴彦 <sup>6)</sup>	第52回大気環境 学会年会	〃
	9.21	千葉県における騒音・振動測定 の教育訓練ー市町村等職員技 術講習会の実施ー	杉尾明紀, 石橋雅之, 柳田春雄, 木持晃代 <sup>7)</sup> , 松尾邦彦 <sup>7)</sup>	日本音響学会 2011年秋季研究 発表会	島根大学松江 キャンパス
	9.22	清浄地域における浮遊粒子状物 質について	内藤季和, 井上智博, 横山新紀, 中西基晴, 依田彦太郎 <sup>8)</sup> , 押尾 敏夫 <sup>8)</sup> , 伊藤昭治 <sup>8)</sup> , 水上雅義 <sup>8)</sup>	全環研関東甲信 静支部大気専門 部会	神奈川県自治 会館
廃棄 物・化 学物 質	7.16-18	LC/MSによる化学物質分析法 の基礎研究(48)	清水明, 田原るり子 <sup>9)</sup> , 長谷川瞳 <sup>10)</sup>	第20回環境化 学討論会	熊本県立大学
	7.16-18	千葉県港湾部における有機フッ 素化合物の実態ー市原港の PFCs濃度についてー	清水明, 栗原正憲, 吉 澤正	第20回環境化 学討論会	〃
	7.16-18	メダカ胚由来環境水バイオマー カー遺伝子を用いた環境水評価	半野勝正, 尾田正二 <sup>11)</sup> , 山本徹, 三谷啓志 <sup>11)</sup> , 吉澤正	第20回環境化学 討論会	〃
	7.16-18	東日本大震災前後における大気 環境中PCBs濃度について	山本徹, 半野勝正, 吉 澤正	第20回環境化学 討論会	〃
	7.16-18	千葉県における廃棄物焼却炉排 ガス中ダイオキシン類の傾向に ついて	植村匡詞, 清水明, 吉 澤正	第20回環境化学 討論会	〃
	9.11	LC/MSによるクロロアニリンの分 析法の検討	清水明, 吉澤正	第14回日本水 環境学会シンポ ジウム	東北工業大学
	1.27	クロロアニリン(水質)の分析	清水明	平成23年度化学 物質環境実態調 査環境科学セミ ナー	TOC有明コン ベンションホ ール
水質 環境	11.18	水産食料品製造業の活性汚泥 処理におけるリンの収支につい て	木内浩一	全国環境研協議 会関東甲信静支 部水質専門部会	横浜市

	11.28	「千葉県版」水環境指標の作成と適用について	飯村晃	第 38 回環境保全・公害防止研究発表会	青森国際ホテル
	3.14-3.15	固形りん凝集剤による浄化槽排水からのりん除去効果	藤村葉子, 小倉久子 <sup>12)</sup> , 近藤宗浩 <sup>13)</sup> , 稲森悠平 <sup>14)</sup> , 菅原崇聖 <sup>14)</sup> , 小島博義 <sup>15)</sup>	第46回日本水環境学会年会	東洋大学 白山第2キャンパス
	3.14-3.15	手賀沼水質の長期変動	岩山朱美, 平間幸雄	第46回日本水環境学会年会	〃
	3.15	活性汚泥処理における貯留汚泥からのリン溶出と凝集剤による抑制効果	木内浩一	第46回日本水環境学会年会	〃
	3.15	東京湾におけるプランクトン出現状況と赤潮指標項目	飯村晃	第46回日本水環境学会年会	〃
	3.16	「千葉県版」水辺環境指標について	飯村晃	第46回日本水環境学会年会併設研究集会	〃
地質環境	5.27	房総半島でみられた 2011 年東北地方太平洋沖地震およびその余震による液状化—流動化現象—東京湾岸北東部の埋立地について—	吉田剛, 風岡修, 楠田隆, 香川淳, 古野邦雄, 酒井豊, 加藤晶子, 山本真理, 高梨祐司	日本地球惑星科学連合 2011 年大会	幕張国際会議場
	5.27	房総半島でみられた 2011 年東北地方太平洋沖地震およびその余震による液状化—流動化現象—九十九里平野を中心として—	楠田隆, 風岡修, 香川淳, 古野邦雄, 酒井豊, 吉田剛, 加藤晶子, 山本真理, 高梨祐司	日本地球惑星科学連合 2011 年大会	〃
	5.27	房総半島でみられた 2011 年東北地方太平洋沖地震およびその余震による液状化—流動化現象—東京湾岸埋立地・浦安地区—	香川淳, 風岡修, 古野邦雄, 楠田隆, 酒井豊, 吉田剛, 加藤晶子, 山本真理	日本地球惑星科学連合 2011 年大会	〃
	5.27	房総半島でみられた 2011 年東北地方太平洋沖地震およびその余震による液状化—流動化現象—房総半島の概要と東京湾岸埋立地北部—	風岡修, 古野邦雄, 香川淳, 楠田隆, 酒井豊, 吉田剛, 加藤晶子, 山本真理, 高梨祐司, 楡井久 <sup>16)</sup>	日本地球惑星科学連合 2011 年大会	〃
	5.27	房総半島でみられた 2011 年東北地方太平洋沖地震およびその余震による液状化—流動化現象—利根川下流低地を中心として—	古野邦雄, 風岡修, 香川淳, 楠田隆, 酒井豊, 吉田剛, 加藤晶子, 山本真理, 高梨祐司	日本地球惑星科学連合 2011 年大会	〃
	9.10	液状化発生地での地表観測地震波形と地中観測地震波形—平成 23 年(2011 年)東北地方太平洋沖地震の Knet CHB024 と稲毛地中地震計(INAG34)(GL-34m)観測データから—	酒井豊, 加藤晶子, 楠田隆	日本地質学会第 118 年学術大会(茨城大会)	茨城大学
	9.10	平成 23 年(2011 年)東北地方太平洋沖地震による瓦屋根被害分布—千葉県習志野市谷津付近の被害調査から—	酒井豊	日本地質学会第 118 年学術大会(茨城大会)	〃
	9.10	九十九里の前浜で発見された嫌氣的メタン酸化アーキアとその地質環境	吉田剛, 風岡修, 竹内美緒 <sup>17)</sup> , 楠田隆, 古野邦雄, 香川淳, 酒井豊	日本地質学会第 118 年学術大会	〃



			(茨城大会)	
9.10	千葉県内の観測井に現れた2011年東北地方太平洋沖地震の影響(速報)	香川淳,古野邦雄,山本真理	日本地質学会第118年学術大会(茨城大会)	//
9.10	九十九里平野中部における上ガスの分布と地質環境—大網白里町南部の調査結果から—	風岡修,古野邦雄,香川淳,楠田隆,酒井豊,吉田剛,加藤晶子,山本真理,高梨祐司	日本地質学会第118年学術大会(茨城大会)	//
9.10	房総半島でみられた2011年東北地方太平洋沖地震およびその余震による液状化—流動化現象—利根川下流低地と九十九里平野—	楠田隆,風岡修,香川淳,古野邦雄,酒井豊,吉田剛,加藤晶子,山本真理,高梨祐司	日本地質学会第118年学術大会(茨城大会)	//
9.10	千葉県 観測井の孔内地下水の温度—浅い 観測井における深度方向分布と季節変化・日変化	古野邦雄,香川淳,吉田剛,風岡修,楠田隆,酒井豊,加藤晶子,山本真理	日本地質学会第118年学術大会(茨城大会)	//
9.10	廃棄物埋立跡地での汚染物質流出防止対策に伴う現象—特に地盤沈下や小動物の発生—	楠田隆,吉田剛,古野邦雄,香川淳,笠原豊,榊敏和 <sup>18)</sup> ,田村嘉之 <sup>19)</sup> ,石井泰裕 <sup>19)</sup> ,風岡修,加藤晶子,山本真理,酒井豊	日本地質学会第118年学術大会(茨城大会)	//
9.10	GPS 測距による千葉湾岸地域における地盤変動の観測	加藤晶子,古野邦雄,香川淳,楠田隆,風岡修,酒井豊,吉田剛,山本真理	日本地質学会第118年学術大会(茨城大会)	//
9.10	房総半島でみられた2011年東北地方太平洋沖地震およびその余震による液状化—流動化現象—房総半島の概要と東京湾岸埋立地域の詳細について—	風岡修,古野邦雄,香川淳,楠田隆,酒井豊,吉田剛,加藤晶子,山本真理,高梨祐司・楡井久 <sup>16)</sup>	日本地質学会第118年学術大会(茨城大会)	//
9.10	大地震からの復興は、災害履歴を地質環境史に編むことからはじめよう!	榎倉克幹 <sup>20)</sup> ,志岐常正 <sup>21)</sup> ,風岡修,古野邦雄	日本地質学会第118年学術大会(茨城大会)	//
9.10	日本海溝への高レベル放射性廃棄物投棄問題と2011年東北太平洋沖地震—地震発生メカニズムへの疑問と東関東の太平洋沿岸名部を襲った津波—	楡井久 <sup>22)</sup> ,楡山知代 <sup>22)</sup> ,風岡修,木村和也 <sup>22)</sup> ,楠田隆,高島英世 <sup>22)</sup>	日本地質学会第118年学術大会(茨城大会)	//
12.4	2011年東北地方太平洋沖地震による液状化—流動化現象—九十九里平野地域—	楠田隆,古野邦雄,風岡修,香川淳,吉田剛,酒井豊,加藤晶子,山本真理,高梨祐司	第21回環境地質学シンポジウム	早稲田大学理工学部
12.3	房総半島で見られた2011年東北地方太平洋沖地震およびその余震による液状化—流動化現象—利根川下流低地を中心として—	古野邦雄,楠田隆,風岡修,酒井豊,香川淳,吉田剛,加藤晶子,山本真理	第21回環境地質学シンポジウム	//
12.2	平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震による瓦屋根被害分布—千葉県習志野市谷津付近及び香取市佐原付近の調査から	酒井豊	第21回環境地質学シンポジウム	//
12.5	2011年東北地方太平洋沖地震時における液状化—流動化と地波現象の時系列変化の観察例	風岡修,楡井久 <sup>16)</sup> ,吉田剛	第21回環境地質学シンポジウム	//

	12.8	2011年東北地方太平洋沖地震時に第四紀関東堆積盆地の房総半島に発生した液状化－流動化現象－東京湾岸埋立地の千葉市・浦安市を中心に－	風岡修,香川淳,吉田剛,古野邦雄,楠田隆,酒井豊,加藤晶子,山本真理	第21回環境地質学シンポジウム	〃
	12.9	2011年東北地方太平洋沖地震による液状化現象に伴う地盤沈下－東京湾岸埋立地－	香川淳,風岡修,古野邦雄,楠田隆,酒井豊,吉田剛,加藤晶子,山本真理	第21回環境地質学シンポジウム	〃
	12.1	2011年東北地方太平洋沖地震による千葉県東京湾岸の液状化－流動化に伴う地表面の変形	吉田剛,風岡修,楠田隆,古野邦雄,香川淳	第21回環境地質学シンポジウム	〃
	12.6	VOCs 汚染サイト毎の脱塩素化特性の比較	高嶋恒太 <sup>23)</sup> ,風岡修,酒井豊,香川淳	第21回環境地質学シンポジウム	〃
	12.7	下部－中部更新統境界模式候補地と白尾火山灰層の分布状況	木村英人 <sup>24)</sup> ,風岡修,楡井久 <sup>16)</sup>	第21回環境地質学シンポジウム	〃
	12.10	浦安市の液状化による沈下量の面的把握	小荒井衛 <sup>25)</sup> ,中埜貴元 <sup>25)</sup> ,乙井康成 <sup>25)</sup> ,宇根寛 <sup>26)</sup> ,川本利一 <sup>26)</sup> ,醍醐志二 <sup>27)</sup> ,向山栄 <sup>28)</sup> ,香川淳,古野邦雄,風岡修	第21回環境地質学シンポジウム	〃
	12.11	2011年東北地方太平洋沖地震による千葉県東京湾岸の液状化－流動化に伴う地表面の変形	吉田剛,風岡修,楠田隆,古野邦雄,香川淳	第21回環境地質学シンポジウム	〃
企画情報	7.16	環境学習コーディネーター育成講座の企画開発のための実証研究	小川かほる,桑山翔平,西崎泰 <sup>29)</sup>	日本環境教育学会 第22回大会	青森大学
	7.16	環境イベントでの環境学習効果に関する分析-エコメッセ2010inちばを事例として-	大塚翔太 <sup>30)</sup> ,遠藤はる奈 <sup>31)</sup> ,小川かほる,中口毅博 <sup>30)</sup>	日本環境教育学会 第22回大会	〃
	9.14	植物のオゾン被害とストレス診断に関する研究	青野光子 <sup>32)</sup> ,岡崎淳,三輪誠 <sup>33)</sup> ,武田麻由子 <sup>34)</sup>	第52回大気環境学会年会	長崎大学
	3.16	千葉県とハノイ下水排水公社の「ハノイ市水環境改善理解促進事業」水環境教育-啓発分野における成果-	小川かほる,横山智子,小倉久子 <sup>35)</sup> ,Tran Minh HIEN <sup>36)</sup> ,Ung Lan HUONG <sup>36)</sup> ,Nguyen Trong PHOUNG <sup>36)</sup> ,矢野秀和 <sup>37)</sup> ,小島博義 <sup>37)</sup> ,小野文弘 <sup>38)</sup> ,石崎優孝 <sup>38)</sup>	第47回日本水環境学会年会	東洋大学

1,32: 国立環境研究所、2: 北海道立総合研究機構 環境科学研究センター、3: 宮城県保健環境センター  
4,33: 埼玉県環境科学国際センター、5: 明星大学、6,19: 千葉県環境財団、7: 千葉県環境生活部大気保全課  
8,12,35: 元千葉県環境研究センター、9: 北海道立総合研究機構、10: 名古屋市環境科学研究所、  
11: 東京大学、13: 日化メンテナンス(株)、14: 福島大学、15,37: 千葉県水質保全課  
16: NPO法人日本地質汚染審査機構、17: 産業技術総合研究所、18: 市原市、20: 基礎地盤コンサルタンツ(株)、  
21: 京都大学名誉教授、22: 古関東深海盆ジオパーク推進協議会、23: 野田市、24: 東邦地水(株)、  
25: 国土地理院地理地殻活動研究センター、26: 国土地理院関東地方測量部、27: 浦安市、28: 国際航業(株)  
29: 千葉工業大学、30: 元・芝浦工業大学、31: 環境自治体会議環境政策研究所、34: 神奈川県環境科学センター、  
36: ハノイ下水排水公社、38: 千葉県国際課

### 3・3 論文等の発表

平成 23 年度においてセンター職員が執筆した論文等は表 7 のとおりである。

表7 論文等の執筆

研究室	発行月	課題名	発表者	掲載誌
大気騒音振動	3	揮発性有機化合物の光化学反応に関する一考察	竹内和俊, 渡邊剛久, 石井克巳, 内藤季和, 中西基晴	環境研究センター年報第 11 号
	3	千葉県におけるエコドライブ調査(Ⅱ) ー 一般道路における調査結果 ー	竹内和俊	〃
	3	道路沿道および後背地における大気中ナノ粒子について ー 冬季及び夏季の粒径分布調査 ー	石井克巳, 藤谷雄二 <sup>1)</sup> , 竹内和俊	〃
	3	閉鎖性水域における窒素負荷の現状と大気由来窒素の負荷をめぐる最新状況ー印旛沼流域における大気中アンモニア、硝酸の寄与とその影響をベースにー	横山新紀	資源環境対策第 48 巻第 3 号
廃棄物・化学物質	7	一般廃棄物最終処分場の浸出水中の有機フッ素化合物及びその水処理	吉澤正, 栗原正憲, 大石修, 清水 明, 杉山 寛	水環境学会誌第 34 巻第 7 号
	3	生物学的手法を用いた環境モニタリング手法についての研究(VI)ー環境水バイオマーカー遺伝子を用いた環境評価法についてー	半野勝正, 尾田正二 <sup>2)</sup> , 三谷啓志 <sup>2)</sup> , 吉澤 正	環境研究センター年報第 10 号
	3	浸出水観察と比抵抗探査による最終処分場埋立地の安定化モニタリング	栗原正憲, 大石修	〃
	3	千葉県における廃棄物焼却炉排ガス中ダイオキシン類の傾向についてー2005 年度から 2010 年度の立入検査結果の概要ー	植村匡詞, 清水明, 吉澤正	〃
水質環境	3	コンビニエンスストア設置浄化槽の排水水質と処理性能	小島博義, 藤村葉子, 強口英行 <sup>3)</sup> , 石橋大樹 <sup>4)</sup> , 松崎茂樹 <sup>5)</sup>	用水と廃水, Vol.53, No.6(2011)
地質環境	12	2011 年東北地方太平洋沖地震による液状化ー流動化現象ー九十九里平野地域ー	楠田隆, 古野邦雄, 風岡修, 香川淳, 吉田剛, 酒井豊, 加藤晶子, 山本真理, 高梨祐司	第 21 回環境地質学シンポジウム論文集
	12	房総半島で見られた 2011 年東北地方太平洋沖地震およびその余震による液状化ー流動化現象 ー利根川下流低地を中心としてー	古野邦雄, 楠田隆, 風岡修, 酒井豊, 香川淳, 吉田剛, 加藤晶子, 山本真理	〃
	12	平成 23 年(2011 年)東北地方太平洋沖地震による瓦屋根被害分布ー千葉県習志野市谷津付近及び香取市佐原付近の調査からー	酒井豊	〃
	12	2011 年東北地方太平洋沖地震時における液状化ー流動化と地波現象の時系列変化の観察例	風岡修, 楡井久 <sup>6)</sup> , 吉田剛	〃
	12	2011 年東北地方太平洋沖地震時に第四紀関東堆積盆地の房総半島に発生した液状化ー流動化現象ー東京湾岸埋立地の千葉市・浦安市を中心にー	風岡修, 香川淳, 吉田剛, 古野邦雄, 楠田隆, 酒井豊, 加藤晶子, 山本真理	〃
	12	2011 年東北地方太平洋沖地震による液状化現象に伴う地盤沈下ー東京湾岸埋立地ー	香川淳, 風岡修, 古野邦雄, 楠田隆, 酒井豊, 吉田剛, 加藤晶子, 山本真理	〃
	12	2011 年東北地方太平洋沖地震による千葉県東京湾岸の液状化ー流動化に伴う地表面の変形	吉田剛, 風岡修, 楠田隆, 古野邦雄, 香川淳	〃
	12	VOCs 汚染サイト毎の脱塩素化特性の比較	高嶋恒太 <sup>7)</sup> , 風岡修, 酒井豊, 香川淳	〃
	12	下部ー中部更新統境界模式候補地と白尾火山灰層の分布状況	木村英人 <sup>8)</sup> , 風岡修, 楡井久 <sup>6)</sup>	〃

	12	浦安市の液状化による沈下量の面的把握	小荒井衛 <sup>9)</sup> ,中埜貴元 <sup>9)</sup> ,乙井康成 <sup>9)</sup> ,宇根寛 <sup>10)</sup> ,川本利一 <sup>10)</sup> ,醍醐恵二 <sup>11)</sup> ,向山栄 <sup>12)</sup> ,香川淳,古野邦雄,風岡修	〃
	12	2011年東北地方太平洋沖地震による千葉県東京湾岸の液状化-流動化に伴う地表面の変形	吉田剛,風岡修,楠田隆,古野邦雄,香川淳	〃
	3	千葉県九十九里浜の天然ガス(上ガス)の湧出する潮溜まりの白濁現象	吉田剛,風岡修,竹内美緒 <sup>13)</sup> ,楠田隆,古野邦雄,香川淳,酒井豊	地質学雑誌 第118巻 第3号
企画情報	3	環境学習コーディネーターに関するアンケート調査	小川かほる,板倉洋子 <sup>14)</sup> 田中豊明 <sup>15)</sup> 井上健治 <sup>16)</sup> 上地智子 <sup>17)</sup> 桑波田和子 <sup>18)</sup> 横山清美 <sup>18)</sup> 加藤賢三 <sup>18)</sup>	環境研究センター年報第10号
	3	ヒートアイランド実態調査 中間報告	岡崎 淳,井上智博,松本邦男 <sup>19)</sup>	〃

1: 国立環境研究所 2: 東京大学

3: 千葉県環境生活部廃棄物指導課 4: 千葉県東上総県民センター夷隅事務所 5: 千葉県夷隅健康福祉センター

6: NPO 法人日本地質汚染審査機構 7: 野田市 8: 東邦地水(株) 9: 国土地理院地理地殻活動研究センター

10: 国土地理院関東地方測量部 11: 浦安市 12: 国際航業(株) 13: 産業技術総合研究所

14,19: 千葉県環境政策課 15: 千葉県教育庁指導課 16: GONET 17: 千葉自然学校 18: 環境パートナーシップちば

### 3・4 報告書等の執筆、発行

平成23年度における報告書等の執筆、発行は表8のとおりである。

表8 報告書等の執筆、発行

発行月	報告書名	参画者	参画形態
9	全国環境研会誌VOL.36, NO.3(2011)	横山新紀	共同執筆
12	第53回環境放射能調査研究成果論文抄録集(平成22年度)	猪野正和,井上智博,内藤季和,石井栄勇,竹内和俊	文部科学省委託調査
3	平成22年度浮遊粒子状物質合同調査報告書ー関東におけるPM2.5のキャラクターゼーション(第3報)(平成20～22年度調査結果)	内藤季和,石井克巳	共同研究
3	平成23年度化学物質環境実態調査ー化学物質と環境ー(水質)	清水明,植村匡詞,吉澤正	環境省委託調査
3	平成23年度化学物質環境実態調査ー化学物質と環境ー(分析法開発)	清水明,吉澤正	環境省委託調査
3	平成23年度環境研究総合推進費補助金研究報告書(有機フッ素化合物の最終処分場における環境流出挙動の解明と対策技術に関する研究)	栗原正憲,植村匡詞,清水明,吉澤正	共同研究
3	平成23年度環境研究総合推進費補助金研究報告書(最終処分場機能の健全性の検査手法と回復技術に関する研究)	大石修	共同研究

### 3・5 インターンシップ等による研修生の受け入れ

平成23年度におけるインターンシップ等による研修生の受け入れは表9のとおりである。  
研修者数の合計は、国内10名、国外26名となっている。

**表9 研修生等の受入**

**国内**

月日	研修者数	研修者所属	研修内容	研修受入担当
8.1-15	1名	日本大学	印旛沼・手賀沼のプランクトンデータの整理	平間幸雄
8.1-15	1名	日本大学	プランクトンの分離培養および画像計測	小林廣茂
8.1-15	2名	日本大学	事業場排水の水質分析	木内浩一
8.1-15	2名	千葉大学大学院、東京大学大学院	東京湾観測結果の解析	飯村晃
8.1-15	2名	東邦大学、東京理科大学	河川水の水質分析方法の検討	藤村葉子
8.1-9.4	1名	日本大学	環境学習に関する調査研究補助企画展・エコメッセの環境学習補助	小川かほる
7.19-9.4	1名	芝浦工業大学	同上	小川かほる

**国外**

月日	研修者数	研修者所属	研修内容	研修受入担当
6.3	13名	日中資本論セミナー.中国代表团	千葉県の環境放射能測定について(講義、施設見学)	井上智博
9.28	10名	平成23年度EPP研修「土壌汚染・有害廃棄物管理」(マレーシア)	観測井の水位変動など地下水盆管理について	古野邦雄
11.9	3名	ハノイ下水排水公社研修生(ベトナム)	研究室紹介、施設見学 水環境教育ワークショップ、講義	竹内和俊, 吉沢正, 小川かほる
11.10-12	同上	同上	福岡県視察(北九州市:北九州市の公害克服の歴史、福岡市:福岡県の国際協力の取組、御笠川浄化センター見学、柳川市:堀割り保全活動)	小川かほる, 横山智子
11.14	同上	同上	水環境教育ワークショップ・講義 下水処理における重金属対策について講義 排水処理設備の見学	小川かほる, 横山智子, 藤村葉子, 木内浩一
11.15-17	同上	同上	花見川終末処理場の見学時のサポート	横山智子

### 3・6 国際協力のための国外への職員派遣

平成23年度における国際協力のための職員派遣は、表10のとおりである。

表10 国際協力 職員派遣

年月日	国名	実施形態	実施内容	参加者
7.15-21	ベトナム	JICA 草の根技術支援プログラムとして総合企画部国際室のプロジェクトチームに参画(フェーズⅡ)	水環境教育、下水道維持管理に関する技術支援	横山智子
2.20-23	ベトナム	JICA 草の根技術協力事業「ハノイ市水環境改善理解促進事業」(フェーズⅡ)に係る渡航	ハノイ下水排水公社視察・現地ヒアリング、プロジェクト成果報告会参加、関係機関表敬訪問	小川かほる

### 3・7 東日本大震災後の環境研究センターへの視察及び報道取材等について

大震災後、センターへの環境放射能及び液状化に関する視察・報道取材等は多く、平成24年3月末で、以下のとおり、千葉県議会関係者のべ131名、市議会関係者109名、テレビ・ラジオ関係のべ30社、新聞関係のべ21社であった。

#### (1) 環境放射能関係

##### ア 視察者

千葉県議会関係 県議17名、関係者31名

市議会関係 市議14名、関係者3名

##### イ 報道取材

テレビ・ラジオ関係のべ12社、新聞関係 1社

#### (2) 液状化関係

##### ア 視察者

千葉県議会関係 県議52名、関係者31名

市議会関係 市議91名、関係者1名

##### イ 報道取材

テレビ関係のべ18社、新聞関係のべ20社